

関連産業

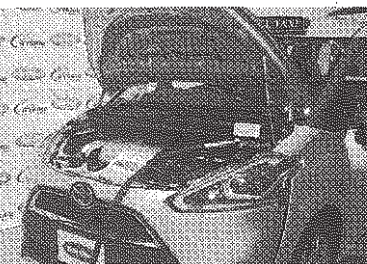
福祉車両をLPガス車に

ケイテック タンク設置に工夫

サイサン「Gas Oneサミット」で展示



①LPガス車のシエンタハイブリッドと改造を手掛けたケイテックの小松社長(左)。燃料タンクを助手席に設置し安全も確保②エンジンルームからガスを充てんできる(20日、東京・新宿)



し安心、安全、信頼を届け、最も身近なホームエネルギー企業としてやっていこうなどと力強く宣言した。会場の展示ブースではLPガス車の改造・販売を手掛けるケイテック(山形県酒田市、小松豊社長)がLPガスバイフューエルに改造した福祉車両を展示し注目を集めた。

トヨタ・シエンタハイブリッドの福祉車両(ウエルキャブ)を改造。助手席にLPガスタンクを設置する前例のないユニークな搭載方法により車いすスペースやスロープのある福祉車両のLPガス化を実現した。ケイテックの小松社長は「LPガスは災害に強く、災害時に福祉的ケアが必要な方々の避難や移動の足を守る事もできる。介護・福祉タクシーや施設送迎の分野でLPガス車を普及させたい」と話す。

アステルサポートは2年前から保有する福祉車両のLPガス車改造を開始し現在、10台になる。吉原社長は「地域の課題を解決することが経営目標。保有車をガソリンよりCO2排出量の少ないLPガス車に転換することで地域の環境対策に貢献したい」と話す。

ブースではカグラペーパーテック(兵庫県尼崎市中田中恵里砂社長)の簡易型LPガススタンド「オートコンポ」も資料展示。地方部でLPガススタンドの経営が悪化する中で、維持存続の切り札としてタクシー会社や燃料会社で導入が加速。災害対策の用途で自治体からも注目されている。

展示車両は介護タクシーや訪問介護・居宅介護事業所を運営するアステルサポート(千葉県銚子市、吉原祐真社長)が介護タクシー車両として導入している5台のうちの1台。

LPガスの供給・販売などを手掛けるGas Oneグループのサイサン(さいたま市、川本武彦社長)は20日、東京・新宿の京王プラザホテル東京で「Gas

Oneサミット2024」を開催し、川本社長は「集まった全国のグループ特約店・販売店らに基本方針を発表した。同社は9月1日にホール

ディングス体制に伴い組織再編を実施。川本社長は今年度のスローガン「Gas Oneグループ新体制、We are Gas One」を紹介し、地域に密着



基本方針を語る川本サイサン社長

問い合わせはLPガス車
 〓ケイテック0
 120(59
 6)883。簡
 易型スタンド
 カグラペーパー
 テック同社国内
 営業部003
 (3661)7
 681。